

幸田 瑞穂 こうだ みずほ

職名

専任講師

学歴・学位・経歴

兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 人間発達教育専攻 芸術表現系教育（美術）修士課程修了（学校教育学修士）

主な担当科目

子どもと表現（領域）、表現の指導法 B、芸術表現、教育実習（幼稚園）、保育実習 I a（保育所）・II

専門分野

保育学、幼児教育学、幼児の造形表現

研究内容

幼児の造形活動、ねんど遊び、遊び環境

研究の中心は、子どもがモノや環境に探索的・感覚的に関わる造形活動の中で、どのような身体的体験をしているのか、子どもの造形活動の意味を考察しながら、よりよい遊び環境を創造するアクションリサーチです。現在は、ねんどの種類によって子どもの遊びがどの様に変化するのか、またその遊びを通して育まれるものは何かについての探求を続けています。

所属学会

日本保育学会、日本乳幼児教育学会、日本美術教育学会

メッセージ

頌栄短期大学は、豊かな自然に囲まれたキャンパス内に幼稚園があります。保育者を目指す皆さんにとって、自然に触れる体験や、子どもたちと身近に過ごすことができるこの環境は、保育者として、そして一人の人間としての「感性」を磨く、かけがえのない学びの場です。私が担当する授業では、学生自身が感性を働かせ、楽しみながら様々な素材やモノに触れる「造形活動」を通じて、子どもの心を育てる保育、そして保育者自身のあり方について考えを深めていきます。ともに保育の本質を学び、実践を積み重ねながら、子どもたちと向き合う確かな力を身につけましょう。

主な業績

●論文・実践報告

「米粉粘土の有効性に関する研究」－保育における意義とその他種類の粘土との比較から－（単著）頌栄短期大学保育者養成教育実践論叢 第12号 2024年

「幼児の遊び環境における米粉粘土の有効性に関する研究」（単著）兵庫教育大学大学院人間教育発達専攻芸術表現系教育（美術）博士前期課程 2022年

●学会発表

「粘土遊びが育む子どもの探究心II－保育環境と保育者のかかわりに着目して－」日本乳幼児教育学会第35回大会（ポスター発表、単独）2025年

「粘土遊びが育む子どもの探究心－ワークショップの実践から－」日本保育学会第78回大会（ポスター発表、単独）2025年

「米粉粘土の可能性を探るIII－子育て支援の場における遊び環境から－」日本保育学会第76回大会（ポスター発表、単独）2023年

「米粉粘土の可能性を探るⅡ - 触覚的感性の視点から -」日本乳幼児教育学会第 31 回大会 (ポスター発表、共同)
2021 年

「子どもの主体としての心を育む家庭的な環境 - スウェーデンの保育にある「美しさ」から -」日本乳幼児教育学会
第 31 回大会 (ポスター発表、共同) 2021 年

「米粉粘土の可能性を探る - 2 歳児における遊びの環境から -」日本保育学会第 74 回大会 (ポスター発表、共同)
2021 年

●その他、社会活動等

加古川市立川西こども園 他 ワークショップ「粘土遊び」講師 2024 年

加古川市教育委員会 第 2 回「豊かな感性を育む幼児教育研究講座」講師 2023 年

神戸市東灘区地域協働課・頌栄短期大学「夏休みこどもいろいろ体験プログラム」講師 2023 年～現在

加古川市立尾上幼稚園 ワークショップ「粘土遊び」講師 2023 年

兵庫県保育士等キャリアアップ研修 (乳児保育・子育て支援) 講師 2022 年

宝塚市男女共同参画センター 「ジェンダーフリーな保育を考える保育者養成講座」講師 2022 年

加古川市立野口南幼稚園 ワークショップ「粘土遊び」講師 2022 年

三田市保育士復職支援研修会「保育士の復職にあたって - 最近の保育現場から -」講師 2021 年

丹波市教育委員会「幼児の学びを捉える」講師 2020 年

神戸市東灘区「あそびとおやつ Mysig」にて 造形あそびワークショップなどを開催 2021～現在